

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	19	枝番	1
評価担当課	生活環境課環境・生活安全係		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	生活安全推進事業			
総合計画の位置づけ	<input checked="" type="radio"/> 有	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	<input type="radio"/> 無	主要施策	5	生活安全
		基本事業	1	生活安全意識の高揚
		実施計画事業	1	情報の収集・提供

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	犯罪のない安全で安心して暮らせるまちを目指し、市民の安全を確保する。			
対象(何を又は誰を)	幼児から高齢者まで、全市民を対象とする。			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	関係機関・団体等との会議開催、「子ども110番の家」設置、青色回転灯装着車の設置、公用車での街頭パトロール、市のホームページに不審者情報掲載等を実施している。			
意図(どのような成果を期待しているか)	犯罪のない安全で安心な市民生活を目指す。			
事業実施主体	名寄市、名寄市防犯協会連合会、名寄地区暴力追放運動推進協議会			
事業実施方法	<input checked="" type="radio"/> 直営	<input type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input checked="" type="radio"/> 補助券 請負 その他()
事業実施期間	始期	年度	終期設定	有(終期 年度) <input checked="" type="radio"/> 無
根拠法令・条例等				

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位					目標年度 (年度)
			H22	H23	H24	H25見込	
活動指標	1 安全安心地域づくり推進協議会の開催回数	回	目標				
			実績	1	1	2	2
	2 安全安心円卓会議の開催回数	回	目標				
			実績	1	1	1	1
	3		目標				
			実績				
成果指標	1 青色回転灯装着車の配置数	台	目標				
			実績	18	18	22	22
	2		目標				
			実績				

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	1,919	1,870	1,987	2,074	報酬 80
国道支出金					旅費 17
地方債					需用費 150
その他					負担金補助及び交付金 1,740
一般財源	1,919	1,870	1,987	2,074	合計 1,987
人件費	1,916	1,938	1,922	1,922	
平均給与額	6,608	6,683	6,629	6,629	
担当職員数	0.29	0.29	0.29	0.29	
総事業費	3,835	3,808	3,909	3,996	
対前年比(%)	-	99	103	102	コストの算出方法
事業コスト					
活動指標1					
活動指標2					
活動指標3					

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	
改善点	指摘事項 有 () 無 ()

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 4	a	本事業は、名寄市犯罪のない安全で安心な地域づくり条例に基づき、犯罪のない安全で安心な地域づくりを総合的かつ計画的に推進するもので、市の責務として実施することとなっている。
市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？		
有効性 4	a	協議会及び円卓会議は、各関係機関・団体からの関係者で構成され、情報交換の場として有効である。各種防犯対策、防犯団体への支援も必要なことと考える。
目的を達成するための方法として有効か？		
効率性 4	a	本事業の経費は、主に補助金であり、コスト削減は困難である。
経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？		
公平性 4	a	防犯協会、暴力追放運動推進協議会とも全市民的な活動を展開しており、公平かつ公正である。
受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？		
達成度 4	a	名寄市安全安心地域づくり推進協議会は年2回、安全安心円卓会議は年1回開かれており適当と判断する。
活動指標、成果指標の達成度は？		

5 1次評価

評価結果	理由	
A	犯罪のない安全で安心な地域づくりを目指して情報交換、各団体への支援を継続して実施していかなければならない。	
A:現状のまま継続	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
B:進め方を改善		
C:規模・内容を見直し		
D:抜本的な見直し(廃止・縮小)		

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	1次評価のとおり

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	市民の安全安心のため、継続した取り組みが必要。